



S.I.T. Support Association

しばうら

後援会だより 2023/夏

Vol. 34

特集

- ▶ 学位記授与式・入学式
- ▶ 豊洲キャンパスGuide!
大宮キャンパスGuide!
- ▶ しばうらぐるめ
- ▶ 学生を支える
後援会活動
- ▶ 学生の未来を実現する
大学サポート
- ▶ 学生のいまを伝える
Students' Voice
- ▶ 活躍する卒業生に訊く
卒業生インタビュー





S.I.T. Support Association

INDEX

- 03 Top Message
- 05 学位記授与式・入学式
- 07 豊洲キャンパスGuide!
大宮キャンパスGuide!
- 09 しばうらぐるめ
- 11 学生を支える 後援会活動 —
 - 12 後援会(父母の会)とは
 - 13 後援会活動報告
 - 15 2022年度事業報告
 - 16 2023年度事業計画
 - 17 アクティブ・プラン
- 21 学生の未来を実現する 大学サポート —
 - 22 学生支援部署の紹介
 - 23 キャリア支援体制
 - 25 留学支援
 - 26 学生・教職員健康相談室
- 27 学生のいまを伝える Students' Voice —
- 35 活躍する卒業生に訊く 卒業生インタビュー —
- 38 読者アンケートのお願い





Top Message

大学との協働・協創でさらなる支援活動を



後援会会長
宮本 明彦

芝浦工業大学後援会会員の皆様には平素より後援会活動へのご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。本年度、後援会会長の大任を拝することになりました宮本明彦と申します。大学の主役であるご息女、ご子息の充実した学生生活のため、会員の皆様と大学がベストパートナーとなれるよう、精一杯の活動をさせていただきます。

さて、芝浦工業大学は卒業生である私の在学時とは大きく変わり、学生数は大学院も含め約9500人にまで増加しています。グローバル人材育成のための留学制度も充実し、海外留学への積極的な送り出しが行われています。学生の皆さんが未来のため、世界のために、楽しく、有意義に学んでいると感じられます。

後援会ではコロナ禍の約3年間、学生の皆さんに1日でも早く通常の学生生活を送ってもらおうべく、大学側とさまざまな議論を重ねてきました。その結果、現在各キャンパスでは研究課題に取り組む学生やサークル活動に参加する学生、パーテーションの無い食堂で会食をする学生が増え、賑やかになり、たくさんの笑顔が見られる状況となっています。

後援会は、1992年の発足以来30年以上もの間、会員である保護者の皆様のご協力により積極的な活動を実施してまいりました。今後も教育環境の向上、学生生活の充実、研究発展への支援など、大学・校友会・後援会と三位一体となり、さまざまな事業への支援を実施いたしますので、後援会活動へのますますのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

SIT Topics

学習環境のさらなる充実に向け 大宮キャンパスの再編計画を推進

大宮キャンパスでは今後、学生収容定員と教員の増員が計画されていることから、体育館や研究室などの複合的な機能を備えた施設や、学生同士のさらなるコミュニケーションを創出する施設の建設、エントランスゾーンの整備などが予定されています。また、環境に配慮した「グリーンキャンパス」の推進に伴い、4号館前の雑木林の整備を実施。森の復興に取り組み、人と自然が共生する緑豊かなキャンパスの維持、拡充に尽力します。



ご挨拶



学校法人芝浦工業大学 理事長
鈴見 健夫

保護者の皆様には日頃より本学の教育・研究にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。芝浦工業大学後援会は、1992年の設立から30年来、学生に対して多方面の支援を続けております。就職システムや課外活動への援助、大宮祭、芝浦祭の支援に加え、近年は大学のグローバル化に際し、短期交換留学や英語テストの受験料の援助なども行っております。こうした活動の継続はひとえに保護者の皆様方のご尽力の賜物と重ねて深謝申し上げる次第です。

本学は、イギリスの高等教育専門誌『Times Higher Education (THE)』が発表したTHE Japan University Rankings 2023 (THE世界大学ランキング日本版)において、私立大学総合ランキングで8位にランクインいたしました。日頃から尽力しております「国際性」や「教育充実度」の観点で、世界的な基準においても昨年に引き続き高評価が得られました。また、大学での授業や課外活動に関しましては、withコロナの対応も進み、徐々に日常を取り戻しています。学生が勉学や研究、部活動に存分に打ち込めるように引き続き後援会としての支援を続けてまいります。



芝浦工業大学 学長
山田 純

就職状況に目を向けますと、本学の実績は依然好調です。企業や官公庁に「新卒採用なら芝浦工業大学」と評価されるのは、10万人を超える卒業生の活躍のおかげです。これからも優秀な人材を社会へ輩出できるよう教育の充実を支えてまいります。

保護者の皆様におかれましては、引き続き温かいご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

豊洲キャンパスに使いやすい寮との提携を開始

東京メトロ東西線、西葛西駅からアクセスの良い立地にある寮の一部を、本学の学生専用の部屋として確保しています。朝・夕2食の食事付きにすることも可能で、かつ管理人が常駐する安心のセキュリティです。入寮については、東京、神奈川、埼玉、千葉の1都3県を除いた地方出身者を優先しています(東京都島しょ部出身者は優先対象)。将来的には本学の専用学生寮となる予定です。



ドーミー西葛西3
(男子学生専用)
西葛西駅から徒歩4分



ドーミー西葛西Lei
(女子学生専用)
西葛西駅から徒歩6分



学位記授与式



2022年度 芝浦工業大学 学位記授与式



後援会は、入学から卒業まで学生の皆さんを支援します



入学式



卒業生の声 ▶▶▶学位記授与式にてインタビューを行いました

両親の応援があったから 学生生活に情熱を注げた

自分の「好き」に対して、とことん情熱を注ぎました。学部3年次に代表を務めたTeam Birdman Trialでは多くのメンバーと鳥人間コンテストへの出場を目指し、研究室ではライブ映像の臨場感を高める研究に打ち込みました。どちらの活動もIoTの技術で日本のモノづくりを支える仕事に就く私にとって、十分に生かされる経験です。充実した時間を過ごせたのは、どんな活動も応援してくれた両親のおかげ。これからの人生で恩返ししたいです。



電気電子情報工学専攻 修了 大石 あい さん

研究生活をサポートしてくれた 両親への感謝を働きで示したい

私は中学時代から芝浦工業大学の附属校に通っていたため、大学院までの12年間お世話になりました。研究室ではドローンを安定して飛行させる研究に取り組んでおり、テクノプラザなど学内施設を活用して納得いくまで研究に没頭できました。研究室に所属した3年間は両親に生活面と経済面でサポートしてもらいました。卒業後は自動車業界へ就職するので、両親への感謝の気持ちを仕事の功績で表したいと思います。



国際理工学専攻 修了 國本 瑛大 さん

親元を離れたからこそ 覚悟を持って学びに集中できた

「やり切った」と言える4年間でした。授業を休んだことも、課題を提出し忘れたこともありません。両親が福島県から上京させてくれたため、妥協できませんでした。真摯に学びと向き合う学生ばかりなのが芝浦工業大学の長所。切磋琢磨して成長できます。卒業後はソフトウェア開発に携わります。一人暮らしを経験し、特にお金の面で親のありがたみを感じることが多かったため、給料を貯めて旅行や食事に連れていきたいです。



電子情報システム学科 卒業 後藤 聡介 さん

意見を尊重してくれる両親が いつも心の支えになっていた

何事にも挑戦できた学生生活だったと思います。特に思い出深いのは入試スタッフとしての活動です。私自身、憧れて入学してきた芝浦工業大学の魅力を、自ら宣伝できることにやりがいを感じました。また、通学できる距離でしたが、課題に集中するために寮生活に挑戦しました。私の意見をいつも尊重してくれる両親には心から感謝しています。卒業後は繊維系の会社に就職します。まずは製品のプロフェッショナルになることが今後の目標です。



デザイン工学科 生産・プロダクトデザイン系 卒業 鈴木 遥香 さん

豊洲キャンパス Guide!

最先端の研究設備が学生の探究心に応える

地域住民とのつながりを生む開放性を重視した設計が、学生の人間力を育む豊洲キャンパス。洗練された設計の中で存在感を放つ多くの草花が印象的であり、最先端の設備によってあらゆる研究に対応できる環境です。

設置学部

工学部/3・4年次
デザイン工学部/3・4年次
建築学部/1~4年次



1 交流棟6階 大講義室



2 フラワーガーデン



3 本部棟4階 阿出川シアター



4 教室棟1階 テクノプラザ



5 有元史郎記念校友会館交流プラザ



豊洲キャンパス図書館

開館時間/月~土 8:30-22:00 [休館日:日、祝日、年末年始、入学試験期間]
※夏季休暇中は、開館時間が短縮されます。最新情報は、ホームページをご確認ください。



展示コーナー



個室



閲覧席



坂茂氏の特設コーナー

蔵書冊数
151,638冊

座席数
370席

個室
9室

グループ学習室
3室

大宮キャンパス Guide!

緑豊かな環境がコミュニケーションを創出

自然に囲まれた環境の中、学生が散策を楽しむ様子が見られるほど広大な敷地を誇る大宮キャンパス。人工芝の総合グラウンドや体育館など課外活動を行うための設備が充実し、部活動やクラブ活動の拠点にもなっています。

設置学部

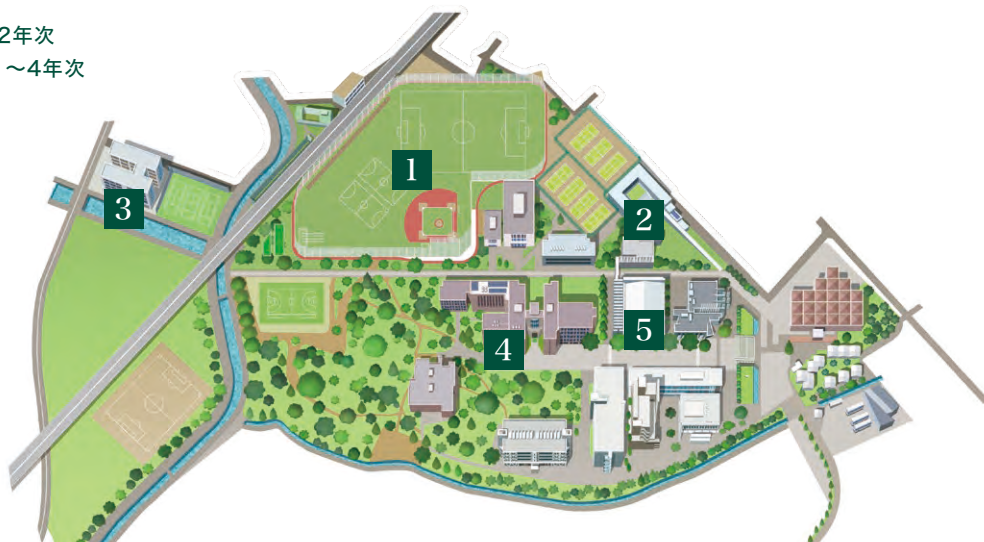
工学部/1・2年次
デザイン工学部/1・2年次
システム理工学部/1～4年次



1 総合グラウンド



2 第1学生クラブハウス



3 国際学生寮



4 5号館



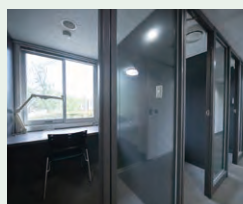
5 体育館

大宮キャンパス図書館

開館時間/月～土 8:30-21:30 [休館日:日、祝日、年末年始、入学試験期間]
※夏季休暇中は、開館時間が短縮されます。最新情報は、ホームページをご確認ください。



1階グローバルエリア



個室



専門書架(数理科学コーナー)



デジタルアートサークルShibaLabの展示

蔵書冊数
83,183冊

座席数
465席

個室
30室

グループ学習室
10室

しばうらぐるめ

2つのキャンパスで食べられる人気のメニューをご紹介します。



豊洲カフェテリア



[場所] 交流棟3F
 [営業時間] 月～金 11:30～14:00
 [定休日] 土・日・祝日
 (大学授業日の祝日を除く)
 ※春・夏・年末年始は短縮営業となります。

銀座シシリア 豊洲店



[場所] 本部棟1F
 [営業時間] 月～土 11:30-15:00
 17:00-21:00
 水～土
 tea time 15:00-17:00
 [定休日] 日
 ※ランチタイムの一般料金を掲載しています。

50年続く伝統の味!

ナポリタン スパゲッティセット

学生特別価格 500円(税込)
 一般価格 750円(税込)

銀座本店で50年以上の歴史を誇る大人気メニュー。ケチャップソースが絡んだ麺の風味に、どこか懐かしさを感じます。

世界チャンピオンの
アップルパイ
450円(税込)



斬新な組み合わせがクセになる!

鶏だし旨塩ラーメン 517円(税込)

塩ベースのスープと中太麺のラーメンに、鶏肉の竜田揚げが丸ごと入った意外なコラボレーションがやみつきになります。

「今日の味」を楽しもう!

プレートセット

学生特別価格 500円(税込)
 一般価格 900円(税込)

週ごとにメニューが変わるランチプレート。その日の食材に合わせてソースも変えており、一期一会の味が楽しめます。



特製ダレが食欲をそそる!

鶏から南蛮丼

473円(税込)

南蛮ダレとタルタルソースが唐揚げにマッチしてご飯が進みます。食欲が落ちる夏にピッタリの一品です。

SIT Global Caffe empowered by Segafredo



[場所] 本部棟1F
 [営業時間] 月～土 8:00-19:00
 日・祝 8:00-18:00
 [定休日] なし

宇治抹茶グラニータ 630円(税込)



チョコク
460円(税込)

自分へのギフトに!

プロフィットロール 480円(税込)

店舗で焼いた生地に手作りのカスタードソースを詰め、上から特製のチョコレートソースをかけた「小さな贈り物」の意味を持つデザートです。



大宮 キャンパス



揚げたてに出会えたらラッキー!

カリカリカレーパン 170円(税込)

一つひとつ店舗で丁寧に揚げており、カリっとした食感と優しい味付けで、辛さが苦手な人でも食べやすい商品です。



芝浦ベーカリー 焼きたてパンの店

[場所] 学生会館1F
[営業時間] 月~木 11:00-15:30
金 11:00-14:00
[定休日] 土・日・祝日
※春・夏・年末年始は短縮営業となります。

納得の人気NO.1!

塩バターパン 100円(税込)

中からフワッとバターの香りが漂い一瞬で幸せ気分。スープと合わせて食べるのもおすすめです。



はちみつバターパン
100円(税込)



明太ポテトマヨ
140円(税込)



ホットドッグ
200円(税込)



クリームデニッシュ
140円(税込)

大宮食堂



[場所] 生協・食堂棟
[営業時間] 月~金 8:15~ 9:30
11:00~14:30
17:00~19:20
土 11:30~13:30
[定休日] 日・祝日
(大学授業日の祝日を除く)
※春・夏・年末年始は短縮営業となります。



本格的でリーズナブル!

グレイビーソース ハンバーグ 319円(税込)

美味しそうについた焼き目と柔らかな食感の本格的なハンバーグを、低価格で提供しています。



芝チキ
180円(税込)

キッチンカー「インドカレーヘブン」

[場所] 2号館前
[営業時間] 火 11:00~13:30
[定休日] 土・日・祝日
※平日は各曜日ごとに日替わりでキッチンカーが訪れます。

バターチキンカレー チーズナンセット 1,000円(税込)



キーマカレー
&ライス
600円(税込)

深作カレーサンドチキン 600円(税込)



キッチンカー「ホットプレス七海」

[場所] 体育館前
[営業時間] 火 11:00~13:30
[定休日] 土・日・祝日
※平日は各曜日ごとに日替わりでキッチンカーが訪れます。

上州太田焼そば+ 目玉焼きトッピング 500円+100円(税込)



揚げたこ焼き 400円(税込)



学生を支える

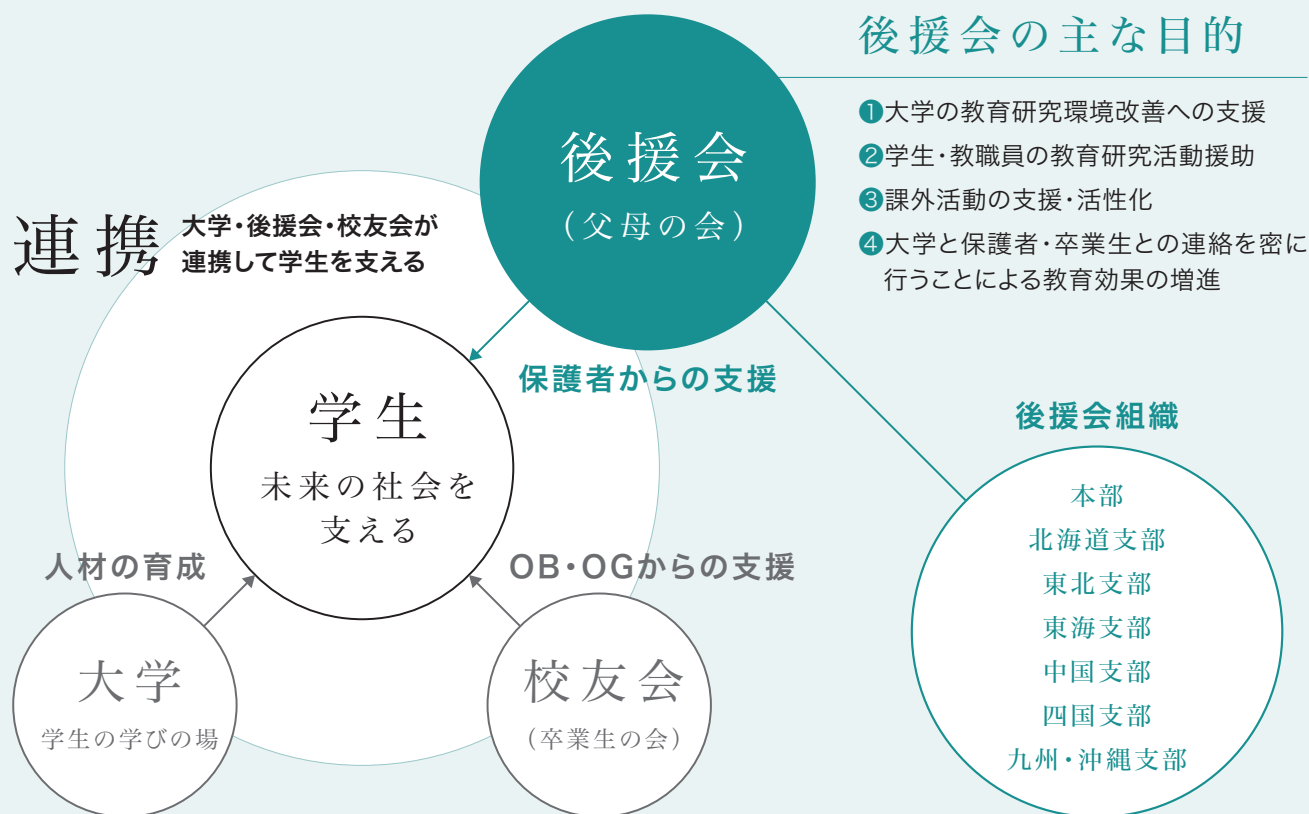
後援会活動

在学生の各種活動を支援する
後援会の事業を紹介します。

後援会（父母の会）とは

芝浦工業大学後援会は、在学生の保護者による会で、保護者の皆様からいただいた会費をもとに、各種事業を通して大学・在学生を支援しています。

全国から学生が集まってきている芝浦工業大学では、保護者間のネットワークも全国に展開しています。芝浦工業大学後援会は、本部のほか、北海道支部、東北支部、東海支部、中国支部、四国支部、九州・沖縄支部の6支部があり、支部ごとにも活動しています。



大学生になるとお子様の学校での活動は把握しにくくなるものです。後援会活動に積極的にかかわっていただくことにより、大学のことがよくわかるだけでなく、保護者同士の親睦も深まり、お互いの情報交換や相談もできます。

後援会活動報告

一日の始まりは朝食から。 200円朝食で学生を応援します。

毎年の恒例企画となっている後援会による食支援を今年度も実施します。より多くの学生に食べてほしいという思いから、今回は200円朝食として提供。連日大盛況となっています。豊洲・大宮キャンパスで平日に実施しており、バラエティーに富んだボリュームのあるメニューが日替わりで楽しめます。健康的な食事習慣のためにぜひご利用ください。



豊洲キャンパス

大宮キャンパス

芝浦祭にて物産展を実施しました。

昨年11月4日(金)～6日(日)に開催された第50回芝浦祭において、3年ぶりの物産展を実施しました。北海道、東北、東海、中国、四国、九州・沖縄の6支部が各地域の特産品を持ち寄り販売しました。午前10時の開店と同時に多くのお客様にご来場いただき、2時間程で完売。大好評のうちに終了しました。

物産展での収益金は、芝浦祭実行委員会と大宮祭実行委員会へ寄付しています。今年の芝浦祭においても、後援会主催「芝浦祭物産展」を開催する予定です。ぜひ足をお運びください。



大盛況となった全国物産展の会場



後援会の各支部から多くの幹事が参加

有益な情報交換の場に。大盛況となった北海道地域交流会。

5月27日(土)、札幌グランドホテルにおいて北海道地域交流会を開催しました。第一部の就職・進学説明相談会では就職・キャリア支援部より、採用活動が売り手市場によってもますます前倒しになっていること、インターンシップがそのまま就職につながるケースが増えていることなど、興味深いお話を伺うことができました。第二部では食事を楽しみながらの懇親会を開催。一人暮らしやアルバイト、研究室への配属や大学院試験など、参加者からのご質問やご相談に後援会役員が熱心に答え、時間をオーバーするほど盛況となりました。今後も学生のサポートを第一に考え、北海道地区の保護者同士の交流を深めていきたいと考えております。



後援会役員と北海道地域の保護者が交流

後援会幹事会を開催し、 新体制となった後援会が始動。

2023年5月13日(土)、後援会幹事会を開催しました。会場となった豊洲キャンパスには全国各地から33名の幹事が集まり、オンラインからの参加者も積極的に議論に加わりながらハイブリッド形式で幹事会を進行しました。

2022年度決算(監査)や2023年度予算についての報告、後援会の会則の変更に伴う議論などが行われました。また、この日2023年度役員体制も発表され、新たに役員や支部長となった幹事からは前向きな意気込みなども聞かれました。学生生活の向上と教育の充実、研究の発展や教育事業の援助などの目的を果たすために、新体制となった芝浦工業大学後援会が今年度もスタートしています。



佐藤後援会会長(当時)による司会進行



2023年度役員体制の発表



和やかな雰囲気の中で行われる議論

参加者の声

機械工学専攻の お父様

後援会幹事になったことでたくさんの保護者の方々と交流する機会が得られました。幹事会では時折、活発な議論にも発展します。同じ大学に通う子どもを持つ保護者同士で意見を交換し合う時間はとても有意義です。

建築学専攻の お母様

地方に住んでいるので幹事会などで東京に出てきて、さまざまな地域に住む方々と交流ができることを嬉しく思います。私自身、今年度から四国支部の支部長となりますので四国支部を盛り上げていきたいです。

建築学専攻の お父様

懇親会などで絆を深めながら保護者同士が仲間意識を持って活動しています。就職などについて相談することもできますし、子どもにとって有益な情報が得られた時には本人に伝えるようにしています。

システム理工学専攻の お母様

学部1年生の頃の父母懇談会に参加した際、当時の後援会会長に声をかけてもらったことがきっかけで後援会幹事となりました。メンバーは男女同じくらいの比率となっているので、誰でもすぐに仲が深められます。

建築学専攻の お父様

芝浦工業大学は私自身も学生時代に入学を検討したため、不思議な縁を感じて後援会幹事になりました。娘がいつもお世話になっている教授と直接お話ができたのは、とても貴重な経験です。

工学部 情報通信工学科の お母様

大学でもこれほど濃密な保護者同士のつながりがあることに驚きました。コロナ禍においてはオンラインで大学職員の方や教授のお話が聞ける機会があり、息子に教えてあげられるくらいに大学について詳しくなりました。

後援会は未来を担う学生のサポーターです

芝浦工業大学後援会は、家庭と大学の連携を密接にすることにより、学生が充実したキャンパスライフを送ることができるよう、広く学生や保護者の皆様にかかわる支援を行っています。

今後も学生を支援するためのイベントや、保護者同士が交流の場をご用意いたします。ぜひ定期的に後援会ウェブサイトをご覧ください。



こちらの
二次元コードから
後援会ウェブサイト
をご覧ください。

2022年度 事業報告

2022年度 芝浦工業大学後援会決算書

自 2022年4月1日 ～ 至 2023年3月31日

収入の部

(単位：円)

事業予算内訳表	①予算額	②決算額	差異(②-①)	備考
2022年度会費	134,880,000	133,605,000	▲1,275,000	8,907名(正会員)×15,000円(会費) 学部生合計：7,604名 大学院修士合計：1,303名
2022年度入会金	20,460,000	20,150,000	▲310,000	2,015名(正会員)×10,000円(入会金) 学部1年生合計：2,005名 大学院修士1年生：10名
2022年度賛助会員年会費	200,000	200,000	0	賛助会費 100,000円×2団体
2021年度からの繰越金	31,229,655	31,229,655	0	
合計	186,769,655	185,184,655	▲1,585,000	

支出の部

(単位：円)

事業名(科目)	①予算額	②決算額	差異(①-②)	増減理由	備考
学生関係事業援助	77,304,950	73,701,507	3,603,443		
課外活動振興助成費 (会則第3条第2号)	1,630,000	1,699,000	▲69,000	コロナ禍の改善傾向に伴い、課外活動が活発化したため	学園祭学生団体への援助、その他課外活動振興助成
研究活動奨励助成費 (会則第3条第3号)	9,000,000	8,293,057	706,943	SEATUCシンポジウム2022年度参加のため	学生の研究活動援助等
教育等奨励助成費 (会則第3条第7号)	66,674,950	63,709,450	2,965,500	PCR検査費用や無線LAN事業の支出減のため	TOEIC-IP、PROGテスト受験料補助、就職支援システム、無線LAN環境改善促進費、短期海外留学生への奨学金の給付等
父母懇談会開催諸経費援助 (会則第3条第4号)	4,400,000	4,400,000	0		オンラインにて開催
支払手数料	4,400,000	4,400,000	0		父母懇談会業務委託費
後援会奨学事業援助 (会則第3条第7号)	15,000,000	13,500,000	1,500,000	該当対象者数減少のため	後援会自活支援奨学金
後援会会報発行(会則第3条第5号)	10,000,000	10,454,218	▲454,218		
印刷製本費	7,000,000	7,898,000	▲898,000	誌面内容の充実のため	「後援会だよりしぼうら」の制作・製本費、ebook利用料
通信運搬費	3,000,000	2,556,218	443,782		「後援会だよりしぼうら」の発送費
業務活動費(会則第3条第8号)	22,145,300	11,268,892	10,876,408		
消耗品費	50,000	265,593	▲215,593	芝浦祭物産展及びキャンパス見学会関連準備品等を購入したため	消耗品・雑品、事務用品
会議渉外費	3,000,000	485,202	2,514,798	オンライン開催で対応したため	幹事会・常任幹事会、勉強会の運営費等
印刷製本費	500,000	667,946	▲167,946	住所変更に伴い封筒等を新規発注したため	定期総会資料印刷、名刺作成等
通信運搬費	1,000,000	907,774	92,226		定期総会資料の送付、その他発送、郵送費等
旅費交通費	8,500,000	4,757,829	3,742,171	オンライン開催で対応したため	幹事会、芝浦祭物産展、キャンパス見学会への参加交通費
支払手数料	1,000,000	995,550	4,450		銀行支払振込手数料、みずほeビジネス月額料金、アンケート集計処理ソフト(スパイラル)料、Zoom使用料、その他手数料等
業務委託費	2,900,000	110,000	2,790,000	会計監査時の会計指導料のみの支出となったため	後援会本部事務運営補助、監査業務支援委託費等
支部事務補助費	2,745,300	1,581,715	1,163,585	コロナ禍により支部活動の開催が少なかったため	北海道、東北、東海、中国、四国、九州・沖縄支部活動費補助
慶弔費	2,300,000	1,417,499	882,501		会員、会員子弟死亡時の見舞金、香典、生花、弔電代、後援会からの祝金
保険料	150,000	79,784	70,216		役員、幹事会や後援会業務時の傷害保険料
後援会特別援助事業(会則第3条第8号)	6,000,000	5,810,000	190,000		アクティブ・プラン援助金
後援会各種活動事業(会則第3条第8号)	48,500,000	46,084,616	2,415,384	学生支援、保護者交流を活性化していくため	
福利厚生援助 健康支援	8,000,000	6,669,750	1,330,250	ワクチン接種費用が実施人数分の精算となったため	インフルエンザワクチン費等の補助(1,896人分)
福利厚生援助 食育支援	13,500,000	15,065,748	▲1,565,748	100円食の提供数増加のため	100円朝食・昼食の実施援助費
記念品制作費	11,000,000	11,501,500	▲501,500	想定よりも修士入学者が増加したため	卒業記念品・入学記念品
地域交流会の実施	2,000,000	1,778,757	221,243		各地域での保護者交流会の実施
芝浦祭全国物産展の実施	0	482,103	▲482,103	芝浦祭が対面開催となったため	芝浦祭物産展販売品
キャンパス見学会他費用	4,000,000	1,814,258	2,185,742	経費を抑えた形式でキャンパス見学会のみ実施。講演会は実施しなかったため	キャンパス見学会運営費用等
後援会広報活動に係る事業	10,000,000	8,772,500	1,227,500	HPリニューアル費用を当初よりも削減したため	後援会HPリニューアル費用、サイト運営費
予備費	3,419,405	0	3,419,405		
次年度への繰越金	0	19,965,422	▲19,965,422		
合計	186,769,655	185,184,655	1,585,000		

2023年度 事業計画

2023年度 芝浦工業大学後援会予算書

自 2023年4月1日 ～ 至 2024年3月31日

事業計画の詳細につきましては、こちらの二次元コードからホームページをご覧ください。



収入の部

(単位:円)

事業予算内訳表	予算額	前年度実績額	前年度実績対比(%)	備考
2023年度会費	133,605,000	133,605,000	100%	8,907名(正会員)×15,000円(会費)で算出 学部生合計:7,604名 大学院修士合計:1,303名
2023年度入会金	20,150,000	20,150,000	100%	2,015名(正会員)×10,000円(入会金)で算出 学部1年生合計:2,005名 大学院修士1年生:10名
2023年度賛助会員年会費	200,000	200,000	100%	賛助会費 100,000円×2団体
2022年度からの繰越金	19,965,422	31,229,655	64%	
合計	173,920,422	185,184,655	94%	

支出の部

(単位:円)

事業名(科目)	予算額	前年度実績額	前年度実績対比(%)	増減理由	備考
学生関係事業援助	88,325,600	73,701,507	120%		
課外活動振興助成費 (会則第3条第2号)	2,210,000	1,699,000	130%	コロナ収束に伴い課外活動の活発化が想定されるため	学園祭学生団体への援助、その他課外活動振興助成
研究活動奨励助成費 (会則第3条第3号)	10,000,000	8,293,057	121%	国際学会参加発表支援のため	学生の研究活動奨励等
教育等奨励助成費 (会則第3条第7号)	76,115,600	63,709,450	119%	海外研修プログラムへの奨学金、授業料補助やLAN環境改善促進費が増額になったため	TOEIC-IP、PROGテスト受験料補助、就職支援システム、無線LAN環境改善促進費、短期海外留学生への奨学金の給付等
父母懇談会開催諸経費援助 (会則第3条第4号)	5,300,000	4,400,000	120%		懇談会(対面)、相談会(オンライン)
支払手数料	5,300,000	4,400,000	120%	対面とオンラインのハイブリッド形式にて開催予定のため	父母懇談会(オンライン)業務委託費、その他経費
後援会奨学事業援助 (会則第3条第7号)	14,000,000	13,500,000	104%		
後援会自活支援奨学金	9,000,000	13,500,000	67%	2023年度入学生からは、自活支援奨学金から朝日に輝く奨学金へ切り替えていく予定のため	後援会自活支援奨学金制度
朝日に輝く奨学金	5,000,000	0	-		(新規)給付型の地方出身学生支援奨学金
後援会会報発行 (会則第3条第5号)	10,500,000	10,454,218	100%		
印刷製本費	7,700,000	7,898,000	97%	誌面内容の充実、電子化を図るため	「後援会だよりしばうら」の制作・製本費、ebook利用料
通信運搬費	2,800,000	2,556,218	110%		「後援会だよりしばうら」の発送費
業務活動費(会則第3条第8号)	14,529,120	11,268,892	129%		
消耗品費	100,000	265,593	38%	コロナ収束を見込み、会議・行事を対面開催へと移行するため	消耗品・雑品、事務用品
会議渉外費	780,000	485,202	161%		幹事会・常任幹事会、定期総会(オンライン)運営費
印刷製本費	500,000	667,946	75%		定期総会資料印刷、名刺作成等
通信運搬費	1,000,000	907,774	110%		定期総会資料の送付、その他発送・郵送費等
旅費交通費	5,000,000	4,757,829	105%		幹事会への参加交通費
支払手数料	1,000,000	995,550	100%		銀行支払振込手数料、みずほeビジネス月額料金、アンケート集計処理ソフト(スパイラル)料、Zoom使用料、その他手数料等
業務委託費	200,000	110,000	182%		後援会本部事務運営補助、監査業務支援委託費等
支部事務補助費	3,499,120	1,581,715	221%	支部幹事数、支部会等の対面行事が増加のため	北海道、東北、東海、中国、四国、九州・沖縄支部活動費補助
慶弔費	2,300,000	1,417,499	162%		会員、会員子弟死亡時の見舞金、香典、生花、弔電代、後援会からの祝金
保険料	150,000	79,784	188%		役員の幹事会や後援会業務時の傷害保険料
後援会特別援助事業 (会則第3条第8号)	6,000,000	5,810,000	103%		アクティブ・プラン奨励金
後援会各種活動事業 (会則第3条第8号)	32,500,000	46,084,616	71%		
福利厚生援助 健康支援	7,000,000	6,669,750	105%		インフルエンザワクチン費等の補助(2,000人分)
福利厚生援助 食育支援	5,000,000	15,065,748	33%	コロナ収束に伴い対面を中心とする活動に予算が分配されたため	200円食朝食への援助
記念品制作費	12,000,000	11,501,500	104%		修士入学者の増加のため
地域交流会の実施	2,400,000	1,778,757	135%		各地域の父母交流会の実施(6支部)
勉強会費用	3,000,000	1,814,258	165%	全役員参加の対面開催を予定しているため	勉強会の実施
後援会広報活動に係る事業	2,600,000	8,772,500	30%	今期はサイト運営費が主な費用になるため	サイト運営費、後援会ノベルティ作成・購入費
芝浦祭全国物産展の実施	500,000	482,103	104%		芝浦祭物産展販売品
予備費	2,765,702	0	-		
次年度への繰越金	0	19,965,422	0%		
合計	173,920,422	185,184,655	94%		

アクティブ・プラン

後援会では、学生たちの課外活動の活性化を目的として援助金を交付しています。

2022年度は13の団体を採択しました。代表者に活動内容や、活動にかける思いなどをうかがいました。



空き家改修プロジェクト

団体名：空き家改修プロジェクト

学生ので空き家問題解決を目指す

日本の空き家問題の解決に向けた改修プロジェクトを、学生のみで実施しています。主な実績として、飲食店への改修、酒造店の内装施工、まちのベンチをつくるプロジェクト、ワークショップ、フィールドワークの実施、子ども向けのイベント開催などがあります。学生ならではのアイデアと行動力によって、地域社会の活性化を目指しています。

詳しくは
こちら▶



箱根駅伝への道

団体名：駅伝部

箱根駅伝に向け一人ひとりが最大限の努力

箱根駅伝への出場を目指し、主に芝浦工業大学第2グラウンドや彩湖、夢の島競技場などで練習を行っています。昨年度は大学記録の更新や、多くの選手が自己ベストの更新を果たし躍進の1年となりました。また、第99回箱根駅伝では関東学生連合チームの一員として橋本章央選手が出場。区間9位相当の走りを見せました。

詳しくは
こちら▶



福島県いわき市なこそ地区を対象としたまちの活性化

団体名：笑顔のまち なこそプロジェクト

交流の機会を増やし社会貢献に尽力する

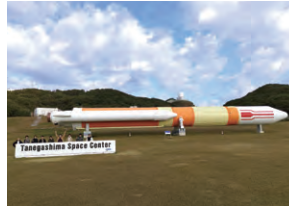
福島県いわき市なこそ地区を対象としたまちの活性化を目指し、定期会議・月2回程度の現地活動などを実施しています。日々、活動の幅が広がっており交流の機会は増加。今後も地域との密な関係性を構築し、芝浦工業大学の学生として自分たちにしかできない使命を考え、社会貢献に向け活動していきたいです。

詳しくは
こちら▶





二次元コードを読み込むと詳しい活動内容についてご覧いただけます。



学生情報誌「tot」編集

団体名：学生情報誌「tot」編集部

読者の興味をそそる記事を発信していきたい

昨年度のtot編集部は1年間を通して5人で活動を行いました。芝浦工業大学で活躍する学生団体や先生方などを記事で紹介しています。また、新たに大宮キャンパスGLCが配架場所として追加されました。学生の流行調査などを実施しながら、読者の生活の幅を広げる役割を果たしていきたいです。

詳しくはこちら▶



学生フォーミュラ日本大会2022参戦プロジェクト

団体名：Formula Racing部

部員一丸となってマシン製作に取り組む

学生フォーミュラ日本大会での好成績を目指し、活動しています。最近では感染症対策による制限も緩和され、完全ではないものの例年と同じように活動できています。3年ぶりの出場となった昨年の学生フォーミュラ日本大会では、会場の雰囲気を楽しむことができ、部員にとってとても貴重な経験となりました。

詳しくはこちら▶



石垣島をもっと元気にするプロジェクト

団体名：石垣島をもっと元気にするプロジェクト

石垣島の赤土流出対策に学生の力で貢献

昨年度は石垣島の住民を対象に赤土流出対策としてのひまわりの種まきイベントなどを開催しました。赤土がサンゴに与える影響についての理解促進にも貢献。現地での活動期間以外では大宮キャンパスで週に1度、主催イベントについての会議などを行っています。SNSを運用しながら団体の知名度向上に注力していきたいです。

詳しくはこちら▶





Rocket & CanSat Project

団体名：芝浦宇宙航空研究開発部 SHARXS

学生の手で人工衛星の開発・運用を行う

私たちはRocket部門とCanSat部門に分かれ、さまざまな大会に出場しています。昨年度はコロナ渦において難しかった、先代からの技術の継承や、部内の製作体制の整備などを行いました。新入部員には技術説明会やCAD講習会などを行い、対面だからこそ可能な活動を積極的に実施しています。

詳しくは
こちら▶



体験型のデジタルアート作品を通したものづくりの啓蒙活動

団体名：ShibaLab

アート×ものづくりでコミュニケーションを創出

大宮祭、芝浦祭を中心に外部とのつながりを意識した活動を実施しています。プロジェクトを通じてメンバー全体の技術力や協調性を向上させ、作品展示によるアート×ものづくりの面白さを広めることができました。今後はメンバー全体の能力向上を実現し、昨年度以上に外部企業や団体との共同作業などを行っていききたいです。

詳しくは
こちら▶



全日本への挑戦

団体名：体育会自動車部

優勝を目指し走行技術を磨き続ける

鈴鹿サーキット南コースで行われた、全日本学生ジムカーナ選手権大会に出場しました。結果は3位入賞となり、表彰台に立つことができました。今年度の全日本学生ジムカーナ選手権大会ではかねてからの目標である団体優勝ができるよう、走行技術の向上や安全のための整備の徹底などを行っていききたいです。

詳しくは
こちら▶



関東理工系個人入賞、総合3位以内を目指して

団体名：芝浦工業大学 陸上競技部短距離ブロック

切磋琢磨しながら個人の能力を高め合う

本プロジェクトを達成するために、昨年8月に妙高高原で強化合宿を行いました。補強ポイントを全員で教え合うなどしながら、とても有意義な練習ができました。大会では総合入賞こそできなかったものの、一人ひとりが自らに足りないものを発見できたと感じています。反省点を改善し入賞を目標に頑張りたいです。

詳しくは
こちら▶





第17回見沼区ロボット工作教室

団体名：ロボット遊交部からくり

地域の子どもたちにもものづくりの楽しさを伝える

大宮キャンパス付近の小学生を対象とした「第17回見沼区ロボット工作教室」を開催しました。工作をしている間は保護者向けの研究室見学ツアーなども実施。本企画では1度に多くの子どもたちにもものづくりの楽しさが伝えられています。経験を積み重ねながら、さらに素晴らしいイベントを開催していきたいです。

詳しくは
こちら▶



SHIBAURA GREEN PROJECT

団体名：都市基盤研究会

今よりもっと魅力ある大宮キャンパスを実現したい

「グリーンキャンパス」と呼ばれる大宮キャンパスで、魅力ある施設環境づくりに取り組んでいます。雑木林の手入れなど大宮キャンパスマスタープランが始動したばかりですが、私たちはさまざまな課題が山積していると考えています。あらゆる課題を改めて明確にし、学生の力で改善に取り組んでいきたいです。



二人乗り人力飛行機の製作

団体名：Team Birdman Trial

悔しさを胸に今年こそ琵琶湖の大空へ

我々は毎年琵琶湖で開催される鳥人間コンテストの出場を目指しています。昨年度は出場辞退となりましたが、機体の安全性を確認するための桁荷重試験や接合試験、桶川飛行場でのテストフライトなどさまざまな活動を行いました。悔しい思いをした先輩方のためにも6年振りに琵琶湖の空を飛べるよう、最高の機体を作りたいです。

詳しくは
こちら▶



学生の未来を
実現する

大学サポート

芝浦工業大学は充実のサポート体制で
学生一人ひとりを細やかに支援します。

学生支援部署の紹介

学生の将来を手厚く支援する キャリアサポート課

入学時から一人ひとりの仕事観を育成し、学びの指針となるように支援しています。就職活動の心構えや内定後の準備を示した「キャリアサポートガイド」の刊行、専門スタッフによる個別の進路相談、学内合同企業説明会の開催など、さまざまな形で将来を見通したキャリア支援を実施しています。



困りごとを解消する総合窓口 学生課・大学院課

学業から生活面まで多岐にわたり幅広く学生をサポートしています。大学入学から卒業まで、学生の皆さんが満足できる学生生活を送れるよう、奨学金や課外活動等のフォローなど、学生課・大学院課が一体となって取り組んでいます。



グローバル人材を育成する 国際部・Global Learning Commons (GLC)

留学に関する相談や、留学生への生活サポートなどを行っています。グローバル化を進める大学の情報発信拠点としてもGLCを設けており、さまざまな国からの留学生を含め、多様な背景を持つ人たちが交流することで、幅広い視野を持つきっかけになる場所を目指しています。



キャリア支援体制



本学の就職内定率は、大学院生・学部生ともに安定した実績を維持しています。理系人材の採用難が続いており、工学系の専門知識を修得した学生への根強い需要があります。本学のキャリアサポート課は、学部生1年から仕事観の育成をスタート。インターンシップや工場見学などで実際に働く現場の体験を促し、内定後には資格取得の推奨や社会人としてのマナーの習得をサポートするなど学生生活を通してキャリア支援を行っています。

※このページに掲載する数値データは2023年卒業生の実績です。

ここに
注目

就職活動のさらなる早期化に備える

近年、就職活動が早期化する傾向が続いており、大学生活の早くから活動を始める学生も増えつつありますが、この流れはさらには加速すると考えられています。その要因の一つがインターンシップに関する定義の改正です。本来、インターンシップは主に職業体験としての役割でしたが、2025年卒の学生を対象に採用活動への直結が承認されます。そのため、実質インターンシップへの参加が就職活動のスタートとなる場合も増えると考えられます。ただ、学生の承諾時期は変わらないため、結果的に就職活動の長期化が予想されており、ミスマッチを避ける意味でも焦ることなく企業理解を深めることが重要となりそうです。

ここに
注目

どんどん活用してください。学生を力強く支えるキャリアサポート課

キャリアサポの強み ① 専門スタッフによる個別相談

専門スタッフによる個別相談では学生一人ひとりに合った業界・職業についての提案や、世の中にはどのような働き方があるのかなど、進路の見つけ方についてアドバイスします。また、就職活動の重要なプロセスである自己分析の導入として（CAN＝得意なこと）、（MUST＝仕事に求められる資質や能力）、（WILL＝将来やりたいこと）を整理するのですが、自分自身では気づきにくいことも多くあります。第三者的視点で考えるためにもキャリアサポート課を利用し、将来の選択肢を発見するきっかけにしてほしいと思います。



キャリアサポート課を利用した学生に聞きました



高倍率を通過した インターンシップが 内定獲得を 手繰り寄せた

大学院 理工学研究科修士課程
電気電子情報工学専攻2年
高瀬 美和さん
(ソニー株式会社内定)

ソニーから内定を獲得する上では、高い倍率のインターンシップへ参加できたことが大きな要因になったと感じています。書類選考を通過するためにキャリアサポート課から何度もESの書き方をご指導いただきました。期間中は本来の自分以上を見せようと肩に力を入れるのではなく、自然体でいることを心がけました。振り返ってみても現時点の技術や能力よりも、人柄を注視されていたように思います。インターンシップでは会社説明会などでは分からない企業本来の姿も知ることができるので、積極的に参加することをお勧めします。私は当初、ソニーから内定をいただくことは想像できませんでしたが、勇気を出してチャレンジして良かったです。

キャリアサポの強み ② 就職支援システム「CAST」

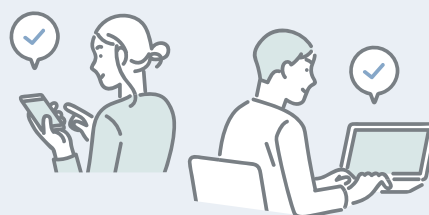
本学には学生の就職活動を支援するツールとして、WEB就職支援システム「CAST」があります。キャリアサポート課に届いた求人情報を検索できるほか、企業セミナーや卒業生の就職活動報告書など就活に関するあらゆる情報が網羅されています。学外のパソコン・スマートフォンからも閲覧可能で、個別面談の予約も「CAST」から行えます。オンラインでのES(エントリーシート)添削や、面接の指導も実施しています。

保護者の皆様へのお願い

保護者の方々は、お子様が希望する企業へ就職できるか、就活がうまくいかず、気落ちしたりはしないか、不安を抱かれることもあるでしょう。実際に昨年度も全体としては堅調な就職状況でしたが、さまざまな理由で苦戦した学生もいます。保護者の皆様には、とにかくお子様を信じて見守ること。そして精神面のフォローをお願いしたいと思います。親目線での考えを押し付けたり、あまり干渉しすぎるのは避けていただきたいと思います。あくまでも本人の意思を尊重し、最後まで諦めることなく取り組めるように背中を押してあげてください。



就職支援システム「CAST」



ここに
注目

大学院進学について

理工学研究科修士課程<8専攻>

- ・電気電子情報工学専攻
- ・材料工学専攻
- ・応用化学専攻
- ・機械工学専攻
- ・システム理工学専攻
- ・国際理工学専攻
- ・社会基盤学専攻
- ・建築学専攻

進学
修了

理工学研究科博士(後期)課程<2専攻>

- ・地域環境システム専攻
- ・機能制御システム専攻

給付奨学金制度の充実

本学では進学する学生に向けて、多数の給付奨学金を用意しています。修士課程では、学部時代の成績に応じて年額最大60万円が給付される奨学金や、TOEIC®スコアを550点以上取得すると一定の給付が受けられる制度などがあります。博士(後期)課程においても、学力および研究業績に応じて授業料相当額を給付する奨学金があります。

※詳細については、ホームページをご参照ください。



大学院に進学した理由について

- ① **56.9%** 希望する研究ができる
 - ② **53.6%** 就職に有利
 - ③ **28.3%** 指導を受けたい教員がいる
 - ④ **11.9%** 奨学金制度が豊富
 - ⑤ **11.6%** 教員に薦められた
- 2021年度学部卒業生アンケートより



確かな情報と 徹底した準備が 就職活動の成功へと 自らを導く

工学部 情報通信工学科4年
白倉 光騎さん
(株式会社デンソー内定)

情報を得て、行動し、努力する。どんな企業を目指す場合でもこの3つが重要です。私には安全で快適な世の中を実現するという目標があり、それを叶えるために自動運転の技術開発を行っているデンソーを志望しました。就活でまず重要となるのは情報です。その点においてはCASTで見られる過去の先輩方の就活活動報告書が参考になりました。また、学業レポートの作成ではキャリアサポート課の方にご指導いただき、デンソーの方からは「見やすかった」と好評でした。企業理解を深めるために愛知県にあるデンソーギャラリーまで足を運び、そこで得られた知識をもとに繰り返し面接の練習を行ったことも内定につながったと感じています。

留学支援

芝浦工業大学はグローバルエンジニアの育成を掲げており、学生が国際舞台で活躍する能力を向上させるため、留学や異文化との交流を促進する環境・制度を充実させています。

留学の種類

目的に合わせた多様な留学制度を用意

海外派遣プログラム
概要については
こちらをご覧ください。



語学研修

対象：全学年
期間：約2週間～1ヶ月

英語授業を中心とした、コミュニケーション重視のプログラムです。異文化に触れながら国際的な感覚を養うことができます。



グローバルPBL

対象：学部2年生以上
(学部1年生対象も有り)
期間：約2週間～1ヶ月

協定校の学生と専門分野に関連した課題解決に取り組みます。チームメンバーと英語で議論し、一定の成果を目指すプログラムです。



海外インターンシップ

対象：学部3年次以上・大学院生
期間：夏季休業期間中(2週間以上)

日系企業や外資系企業の世界各地の拠点でインターンシップに参加します。外国人の習慣・発想・考え方を学び、多様な価値観を身につけます。



交換留学(授業履修型)

対象：原則として渡航時点で
学部3年生以上
期間：1～2セメスター

協定校で英語で開講される授業を履修します。研究室配属型では現地の教員から指導を受けながらプロジェクトに取り組みます。

給付型奨学金制度で海外へのチャレンジを応援

本学では多くの学生が留学に挑戦し、将来への可能性を広げてほしいという思いから返還の必要がない、給付型奨学金制度を用意しています。

留学時に利用できる
奨学金については
こちらをご覧ください。



留学の準備

英語力を向上させ、現地生活への不安を解消

留学前の準備や留学後の継続学習に役立てられる、さまざまな英語学習プログラムがあります。

学内プログラム概要
については
こちらをご覧ください。



毎日学べる英会話

実践練習を毎日行うことで自然に英語力を身につける、対話形式のレッスンです。

留学生受入プログラムへの参加

海外協定校のプロジェクトに参加することで実践的な英語力を身につけます。

スーパー英語

場所を選ばずにいつでも英語学習ができるeラーニングを活用したプログラムです。

プレゼン英語修得講座

技術的な専門用語を使用するプレゼンテーションを意識した、少人数制の講座です。

グローバル・ラーニング・commons(GLC)

さまざまな国籍の学生が集まるスペースで、交流を通じて国際的な感覚を養います。

留学に興味がある人は GLCを利用してください

GLCには留学経験が豊富な学生や、海外からの留学生がスタッフとして常駐しているため、いつでも相談や交流を深めることができます。また、異文化交流を目的としたさまざまなイベントも開催していますので気軽にご利用ください。



豊洲キャンパス GLC 教室棟3F、4F



大宮キャンパス GLC 大会館2F

学生・教職員健康相談室

学生・教職員健康相談室では、学生の心身の健康な生活をサポートしています。病気やケガへの対応はもちろん、臨床心理士、公認心理師の資格を持つカウンセラーが対人関係、学業、進路、その他、さまざまな相談内容に応じています。

学生は悩みを打ち明けづらい時期。抱え込まずに、専門家へ早めの相談を。

学生生活では進路や人間関係などについて、さまざまな悩みごとが多くなります。友人や先輩、先生に相談ができれば悩みの解消や緩和につながりますが、打ち明けたことによるその後の人間関係への影響を気にしたり、相手に迷惑をかけたくないという心理が働きます。また、**自分が問題を解決できないことを親に見せたがらない傾向がある**ため、悩みを抱え込んでしまうのです。**不眠や疲労なども重なることで精神疾患にかかるケースが多く、特に20代から30代になるまでの期間は要注意**です。些細な悩みでもカウンセラーにご相談ください。詳しくは健康相談室のホームページをご覧ください。(ページ右下の二次元コードよりアクセスができます)



就職か進学か迷っている。

保護者ができること 本人の気持ちを尊重してあげることが大切です。進学を考えているのであれば大学院でやりたいことは決まっているのか、本人の意思確認から始めてみてください。

例えば、こんな悩みを抱えているかも



友達との関係がうまくいっていない。

保護者ができること 対面授業が再開し、友達と会える時間も増えたことで交友関係に不安を抱え始めた学生もいます。親子間では日々のコミュニケーションを大切に、いつでも相談できる関係性を築くことが重要です。

学生相談室、ピア・スペースを気軽に利用してください

学生相談室

学生相談室では、学生が健やかな学生生活を送る上での不安や悩み、メンタル面での不調などについての相談を受け付けています。

なお、お子様のご相談について、保証人の方からの相談もお受けしています。

主な利用内容

- ・対面によるカウンセラーとの相談
- ・必要に応じた学校医・学外の相談・医療機関への紹介
- ・来室が難しい場合のオンラインまたは電話での相談対応

各キャンパス学生相談室の開室時間

〈豊洲キャンパス〉月～金 9:00～17:00 土 9:00～15:00

〈大宮キャンパス〉月～金 9:00～17:00 土 9:00～15:00

※お問い合わせ電話番号 048-687-5112 (平日9:00～17:00)



ピア・スペース※

学生が気軽に来室、相談できるための「ピア・スペース」を設置しています。静かな場所で休憩したいとき、困っているけどどうしたらいいかわからないとき、ぜひご利用ください。また、学生相談室のカウンセリング予約も受け付けています。

ピア・スペースの開室時間

〈大宮キャンパス〉月～金 9:00～17:00 土 閉室

※2023年6月現在、通常開室をしていますが、今後の感染症の状況により、一時閉室を行う場合があります。健康相談室ホームページで確認してください。



健康相談室についてはこちらをご覧ください。

学生のいまを
伝える

Students' Voice

充実したキャンパスライフを
謳歌する在学生の姿を
お届けします。



Students' Voice 01

駅伝部

橋本 章央 さん

システム理工学部
環境システム学科4年

憧れの箱根路で 恩師との約束を果たす。

関東学生連合チームとして出場した第99回箱根駅伝

駅伝部の目標はただ一つ、箱根駅伝への出場です。ほとんどの部員が駅伝部専用の学生寮「白垂寮」で生活し、寝食をともにしながら絆を深めています。学業との両立を図るために、全体練習は午前6時から開始する朝練のみ。それ以外は少人数または個人での練習になるため、一人ひとりの自主的な努力が必要です。私たちは真の文武両道を実践しています。

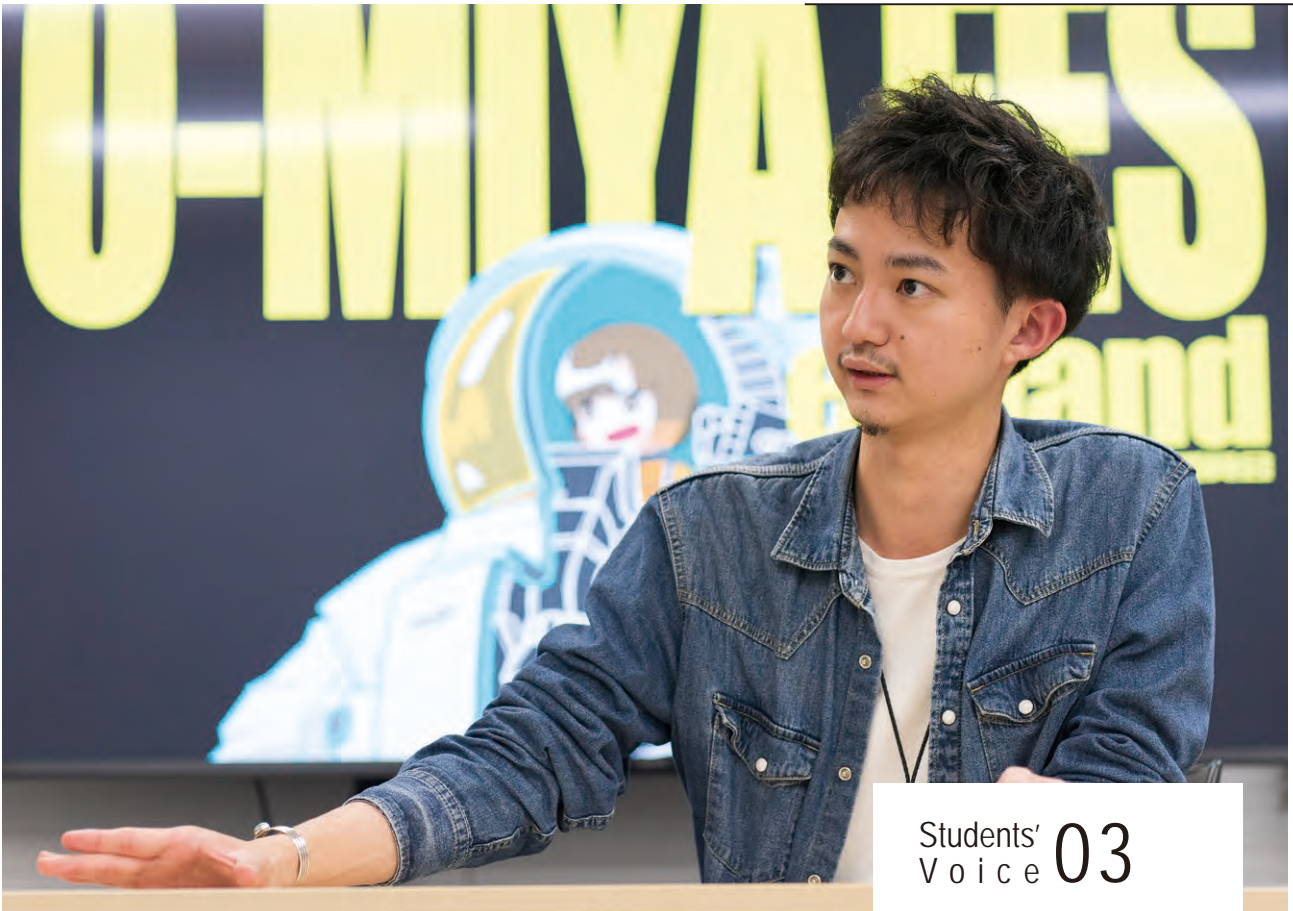
入部してからの最大の喜びは、今年行われた箱根駅伝で関東学生連合チームとして個人出場を果たしたことです。担当する区間は予選会のタイム順で選ばれました。私は往路の5区、通称「山登り」の区間を選択したのですが、これには訳があります。亡くなった高校時代の恩師と「必ず箱根駅伝で山登りを走る」と約束したからです。高校で陸上を辞めようと思っていた私に、駅伝の楽しさを教えてくれたのも恩師です。大会当日は大勢の人が沿道を埋め尽くし、声援を受けて走りながら恩師との約束が果たしていると実感しました。前の走者が見

えない状態で襷を受けましたが、背中が見えてからは一気にスピードを上げました。最終的に2人を抜かし、区間9位相当のタイムで完走。目標タイムには及びませんでしたが、最高の思い出になりました。

10月に次の箱根駅伝の予選会がありますが、今年のチームは十分に出場権の獲得を狙えます。私自身も昨年の5月時点よりもトラックでは良いタイムで走れています。自分にとってはこれが最後のチャンス。創部初となる箱根駅伝の出場を果たし、次こそは5区で区間賞を取りたいです。

芝浦のココが好き

毎日の朝練で汗を流している、大宮キャンパス第2グラウンドです。白垂寮からも近いこの充実した環境のおかげで、日々成長できています。駅伝部でのたくさんの思い出も詰まった、私にとって大切な場所です。



Students' Voice 03

大宮祭実行委員長
荻原 諒 さん
システム理工学部
生命科学科3年

多くの笑顔に出会い 確信した大宮祭の成功。

熱い思いと162名の仲間で作上げた舞台

第27回の大宮祭を史上最高にしてみせる。私は1年次からそう決めていました。特に力を入れて取り組んだのは、メンバーの勧誘です。新入生はもちろん、学年を問わずこの人に協力してほしいと思った人には積極的に声をかけました。最終的にメンバーは総勢162名の過去最高人数となり、万全の体制を整えることができました。

大宮祭実行委員長になったのは自らの立候補です。私は熱い性格ですが、大勢をまとめる上では自分の熱意を他人に押し付けないように心がけ、関係性の構築を優先させました。例えばモチベーションが下がっているメンバーを見つけても、あえて声をかけません。その人の業務を自らが引き受け、一番上の立場である私が誰よりも働く姿を見せることでやる気を喚起させたいと考えていました。注意した時だけ働いてくれるよりも、持続的な意欲が大切だからです。結果的にたくさんのメンバーに協力が得られ、順調に準備を終えられました。

大宮祭当日は大盛況となりました。今年はマスクを外して来場するお客さんも多く、たくさんの笑顔を見ることができました。また、大宮アルディージャとの共同イベントを復活させられたことは大きな功績だったと感じています。参加した子どもたちの楽しむ姿を見た時は、大宮祭の成功を実感しました。これが私の思い描いてきた景色。胸を張って大成功と言えます。将来は教員になろうと考えています。この先の人生でさまざまなことにチャレンジし、豊富な経験から説得力のある言葉で人を動かせる人間になりたいです。

芝浦のココが好き

国際プログラムがあり学生がグローバルに学べる環境が整っているところです。私もこれから留学をしてみたいと考えていますが、世界に目を向けて多様な価値観を身につけることは学生のうちに経験しておくべきだと思います。



Students' Voice 04

秋山 久遠 さん

大学院 理工学研究科修士課程
電気電子情報工学専攻2年

シニアカーが安全に走行できる 快適な未来をつくりたい。

最新のセンサ技術を応用した、スマートシティ化への挑戦

社会情報ネットワークデザイン研究室では、スマートシティの実現を目指し屋内外での社会実験などを行っています。その中でも私が担当しているのは、街全体のあらゆる場所にセンサを配置し、シニアカーなどの電動車両を安全に走行させるための研究です。車両自体に追突を防止する機能を備える方が一般的ですが、車載機器の性能を上げようすると車両の価格が高騰してしまうデメリットがあります。街全体を一つの大きなセンサのようにできれば、車両の機能に関係なく安全で快適な街を実現できるのです。

研究で使用するのはレーザーを照射して反射したデータを読み取り、対象物との距離や形などを計測するLiDARという装置です。カメラの画像だけでは得られない3次元の立体的なデータを取得することで、正確な情報による安全走行が実現

できます。取得するデータはシニアカーのタイヤの摩擦やバッテリー残量の変化に伴う微細な減速にさえ影響されるほど緻密です。データを適切に解釈することに苦労します。考察で行き詰まった際には新熊亮一先生に相談します。先生は最大限に学生を尊重してくれて、何か議論をする時でも頭ごなしに否定することはしません。最後まで話を聞いた上での確かなアドバイスをくれるので、主体性のある研究活動ができるのです。

私は現在、総務省所管の国立研究開発法人である情報通信研究機構(NICT)での研究にも参加し、さまざまな観点からスマートシティの実現に向け活動しています。子どもの頃から好きなことにはとことん没頭する性格だったので、研究で忙しい日々が幸せです。今後は博士(後期)課程へと進み、現在携わっている研究を実用化に向けさらに突き詰めたいと思います。



難解な考察は新熊亮一先生に相談



後輩と得られたデータについてディスカッション



研究で使用しているLiDAR

保護者への感謝の想い

研究成果で
恩返しを。

大学院進学への意思を伝えた時、快く許してくれてありがとうございます。いろいろと負担をかけてしまうことは想像できたため、正直、進学を迷っていました。今は学ばせてもらっているという気持ちが強いので、研究室では手を抜くことなく取り組んでいます。このまま博士(後期)課程に進んでも、それは変わりません。学んだことを生かし、いつの日か研究の成果で恩返しをしたいと考えているので、これからもよろしくお願ひします。



Students' Voice 05

金子 侑香里 さん

大学院 理工学研究科修士課程
システム理工学専攻1年

医療業界の未来に貢献する装置の開発を実現したい。

赤血球の特性を明らかにする、システム構築への奮闘

私はバイオ流体科学研究室で、赤血球の挙動を可視化して解析を行い、赤血球の特性を明らかにする研究を行っています。赤血球は血管内を変形しながら流れており、この性質を「変形能」と言います。変形能により、赤血球は自身よりも細い血管を通過することができます。体の隅々まで酸素を運ぶ上で非常に重要な特性です。この働きは低下することが分かっており、糖尿病などの疾患への関連性が示唆されています。研究が進めば、変形能を調べることによって、健康な人と疾患を持つ人を見分けられるようになるかもしれません。とても意義のある研究です。

研究の過程では実験に使用する装置の開発や、その装置を使ったデータ収集、変形能の定量データを取得するためのシステム構築を行っています。これまで実験に使っていた装置に

複数の課題があったために一部を設計し直す必要があり、このプロセスに苦勞しました。バイオテクノロジーに関する分野は学部生の頃から学んできましたが、装置の開発に伴う設計や機械加工などの知識、技術は研究室に入って一から習得したからです。高度な専門知識が必要な作業は渡邊宣夫先生にサポートしていただきました。実験時に何かハプニングが起きた際には次々に解決策を提案してくださって、臨機応変に対応できる姿に研究者として憧れを抱きます。高い精度の装置を開発するために、これからも先生から多くを学びたいです。将来は医療機器メーカーで働きたいと考えています。医療従事者の方が使いやすいだけでなく、患者さんにとっても負担が少ない高性能な医療機器を開発できるように、これからも研究室で技術や手法について学びを深めたいです。



各々の研究テーマについて発表

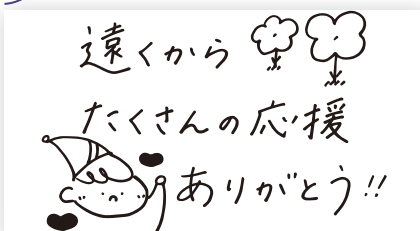


開発中の装置で赤血球を観察



解析結果を渡邊宣夫先生に報告

保護者への感謝の想い



福岡県からいつも見守ってくれてありがとうございます。お米などの仕送りが届いたときには、愛情を感じて嬉しい気持ちになりつつ、家族が恋しくなります。私がやりたいと言ったことには何でも挑戦させてくれるパパとママには感謝の気持ちでいっぱいです。大学院への進学を相談した時も、快く許してくれました。だからこそ、後悔がないように一生懸命に取り組もうという心構えで日々学んでいます。心配もかけているかもしれませんが、希望する職種に就いて、いつか恩返しをしたいです。



活躍する
卒業生に訊く

卒業生 インタビュー

大学生活での経験を活かし
さまざまな分野で活躍する
卒業生をご紹介します。

主体性を重視する社風が私を突き動かす。

01

① システム工学を学べた
② アフリカ大陸への渡航
③ 両親
④ 起業

アマゾン ウェブ サービス
ジャパン合同会社

江原 翔瑠 さん

システム理工学専攻 2021年修了

大学で培った物事を論理的に紐解く力は、私の人生のターニングポイントで常に役立てられています。大学院への進学や就職活動の時もそうでした。なぜその道を選ぶのか、自分自身が納得感を得られるようにロジックを組み立てながら自問自答することで、選択した方向に迷いなく情熱を注ぐことができます。この考え方は学生時代に友達と議論したりコミュニケーションを図ったりする中で身につきました。社会人となった今でも私の考え方の軸となっています。

現在は営業組織の一員として、国内企業のお客様に新規クラウドサービスの提案を行っています。お客様によって課題や要望は異なります。丁寧にヒアリングし、適切な情報を用意しなければいけません。当然のように経験値の差が露呈することもあります。できる限り先輩方には頼りません。弊社には「全員がリーダーである」という方針があり、主体性を重視して1年目から責任の伴う仕事を任されるからです。新卒社員という肩書きに甘えられない環境が、自分にとっては良い刺激となりました。先輩は優秀な方ばかり。認めてもらいたい、追い越したいという一心で努力しています。

将来的には現在の職種だけでなく、さまざまな業務を経験してみたいです。コンサルティングに関する知識の習得に励み、プロジェクトマネージャーとしての業務に携わりたい思いもあります。そしていつかは起業もしてみたい。自分が納得できる道を探しながら、挑戦する心を忘れない人生を歩んでいこうと思います。



① 芝浦工大卒で良かったことは？ ② 学生生活でやり残したことは？ ③ 尊敬する人物は？ ④ 今後の目標は？

02

自らの成長で
母校に貢献できる喜び。

- ① 問題解決力が身に付いた
- ② 旅
- ③ 母親
- ④ 仕事・家庭・プライベートの両立

学校法人 芝浦工業大学

土屋 智子 さん

システム理工学部 電子情報システム学科
2017年卒業

誰かの役に立つ物を作り出す、開発や製作の面白さを知ったのは大学時代です。ゲームや絵、音楽など、ジャンルを問わずさまざまな製作に取り組んだことで、その過程で得られた経験を将来に生かしたいと考えました。また、就職を見据えて専門的な技術を習得したいという思いから芝浦工業大学の情報システム課でアルバイトをしました。突発的な対応が求められる業務が多い中、臨機応変にこなす先輩方の姿が輝いて見え、憧れを抱いたのが入職を希望した経緯です。

配属当時は教員の論文や研究内容などのデータを閲覧できるシステム、教員業績システムの開発に参加しました。データベースの設定は些細なミスでも大きな障害に直結するため、細心の注意が必要です。苦勞して製作したシステムが円滑な学校運営に活用されていることを嬉しく思います。現在は主に授業支援システムの運用に携わっており、オンライン授業に伴う支援や各ツールのトラブル対応などを行っています。問題が解決した際、直接「ありがとう」とお礼を言ってもらえることがこの業務の魅力。モチベーションの向上につながっています。

業務の性質上、新たな知識の習得という点において常に努力が必要です。通勤時間などで習慣的にIT関連の情報をチェックし、大学内で利用できそうな技術を探しています。自らの能力を高め、今よりもさらに必要とされる人材になりたい。そして学内のユーザーがより良く活動を行える仕組みを構築することがこの先の目標です。



- ① 芝浦工大卒で良かったことは？ ② 学生生活でやり残したことは？ ③ 尊敬する人物は？ ④ 今後の目標は？

読者アンケートのお願い

後援会だより しばうら 読者アンケートにご協力ください



後援会だより しばうらでは、皆様からのご意見・ご感想をお寄せいただきたく、アンケートへのご協力をお願いしています。学業に関すること、就職活動や進学についてのお悩み、学生の皆さんの日々の暮らしなど、どんなことでも構いません。皆様のご貴重なご回答は、今後の後援会だより しばうらの充実に活かしてまいります。

ご回答者の中から 抽選で20名様に 素敵なグッズを進呈！

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で20名様に芝浦工業大学nanoblockをお届けいたします。締め切りは2023年8月20日(日)です。皆様のご応募をお待ちしております。



芝浦工業大学 nanoblock

芝浦工業大学公式SNSをぜひご覧ください



芝浦工業大学では、大学の取り組みや学生の活動を中心にSNS発信を行っています。

後援会 会則

二次元コードからご確認ください。



お問い合わせ

後援会事務局(校友・後援会連携課内)

〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5

TEL : 03-5859-7030

E-mail : koenkai@ow.shibaura-it.ac.jp

後援会だより しばうら 2023 / 夏 第34号

2023年 7月発行

発行 芝浦工業大学後援会

協力 芝浦工業大学



S.I.T. Support Association



S.I.T. Support Association

芝浦工業大学後援会

